

Excel 様式を利用した CSV ファイルの作成について（グローバル・ミニマム課税）

「特定多国籍企業グループ等報告事項等・最終親会社等届出事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供（付表）」に関する CSV ファイルは、表計算ソフト（Microsoft の Excel 2021 等）を利用して作成することができます。

ここでは、「多国籍企業情報の報告コーナー」に掲載した「[付表の Excel 様式（グローバル・ミニマム課税）](#)」を利用して CSV ファイルの作成する場合を紹介します。

1 付表の Excel 様式のダウンロードについて

e-Tax ホームページの「多国籍企業情報の報告コーナー」にある「[付表の Excel 様式（グローバル・ミニマム課税）](#)」をクリックし、表示された Excel ファイルを任意の場所に保存します。

2 データの入力について

保存した Excel ファイルに直接データを入力してください。入力するデータは、「[CSV ファイルに係るレコードの記録要領（グローバル・ミニマム課税）](#)」を参照してください。

【付表の紙様式と Excel 様式の対応関係図】

特定多国籍企業グループ等報告事項等・最終親会社等届出事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供（付表）

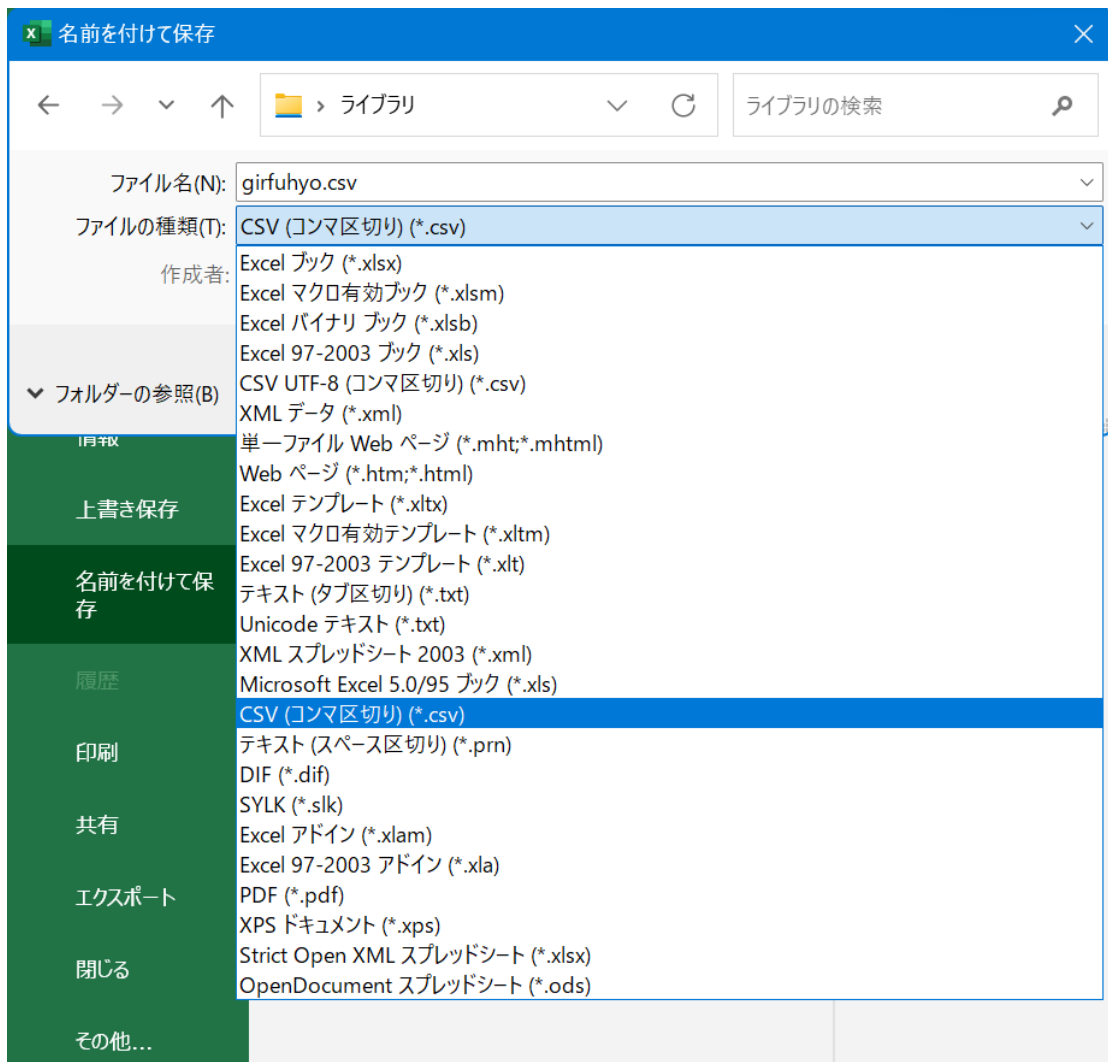
提供内容	☒ 特定多国籍企業グループ等報告事項等	の提供義務者が複数ある場合における代表提供者以外の内国法人は次のとおりです。											
	☐ 最終親会社等届出事項												
	法人名	納税地	代表者氏名	法人番号									
1	国税貿易会社	東京都千代田区霞が関6-1-12	税務花子	7000012050002									

提供内容	明細			
特定多国籍グループ等報告事項等・最終親会社等届出事項	法人名	納税地	代表者氏名	法人番号
半角数字 1桁	全角又は半角 最大100文字	全角又は半角 最大100文字	全角又は半角 最大30文字	半角数字 13桁
1	国税貿易会社	東京都千代田区霞が関6-1-12	税務花子	7000012050002

3 データの保存について

- (1) 入力終了後、Excel 様式の網掛けしてある 3 行を削除し、[ファイル] タブを選択し、[名前を付けて保存] をクリックします。
- (2) [参照] ボタンをクリックすると、「名前を付けて保存」のダイアログボックスが表示されます。
- (3) 保存先（任意の場所）を選択したら、任意のファイル名を入力し、ファイルの種類で「CSV（カンマ区切り）」を選択します（参考図参照）。

【参考図】



- (4) 「保存」ボタンをクリックします。次のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックします



4 注意事項

保存した CSV ファイルをエクセルで確認すると、法人番号が指数表記（1.23457E+12 等）になる場合があります、この状態で CSV ファイルを「多国籍企業情報の報告コーナー」で読み込もうとすると、エラーが表示されます。

このエラーを回避するために、CSV ファイルを作成・保存したらエクセルで確認せずに、「多国籍企業情報の報告コーナー」で読み込んでください。